

「新規自営就農者の確保」の進捗状況

農業経営課

○令和6年度末の進捗状況

- ・新たに農業経営を開始した農業者（新規自営就農者） 42名
- ・認定新規就農者※ 26名

※認定新規就農者は農業経営基盤強化促進法に基づき、就農計画を作成し、市町村の認定を受けた者

新規自営就農者と認定新規就農者の推移

| | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 |
|----------|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|
| 新規自営就農者数 | 48 | 40 | 56 | 47 | 60 | 55 | 57 | 45 | 42 |
| 認定新規就農者数 | 31 | 26 | 25 | 33 | 39 | 44 | 40 | 38 | 26 |

○主な取組

（１）就農相談者の確保

就農相談ツアーや県外就農フェアへの出展、県内在住者を対象とした就農相談会の開催、また、民間企業と連携したリクルート活動の実施など、島根県での就農について積極的にPRしました（就農相談会等21回実施、新規相談件数332人）。

（２）次代を担う農業研修生の確保

農林大学校に令和2年度に開設した「農業科短期養成コース（4月入学、10月入学）」や、令和4年度から実施している産地の担い手を育成する水田園芸・有機農業の地域研修制度等により、令和7年度の農林大学校の入学者は22名でした。

（３）担い手育成協定の締結

雇用から独立し、新たに農業経営を開始する農業者を支援するため、新規就農者の育成に協力的な農業法人等と県及び市町村が「担い手育成協定」を締結、自営就農者の育成を進めており、令和6年度には新たに6経営体と協定を締結、合計46経営体となりました。